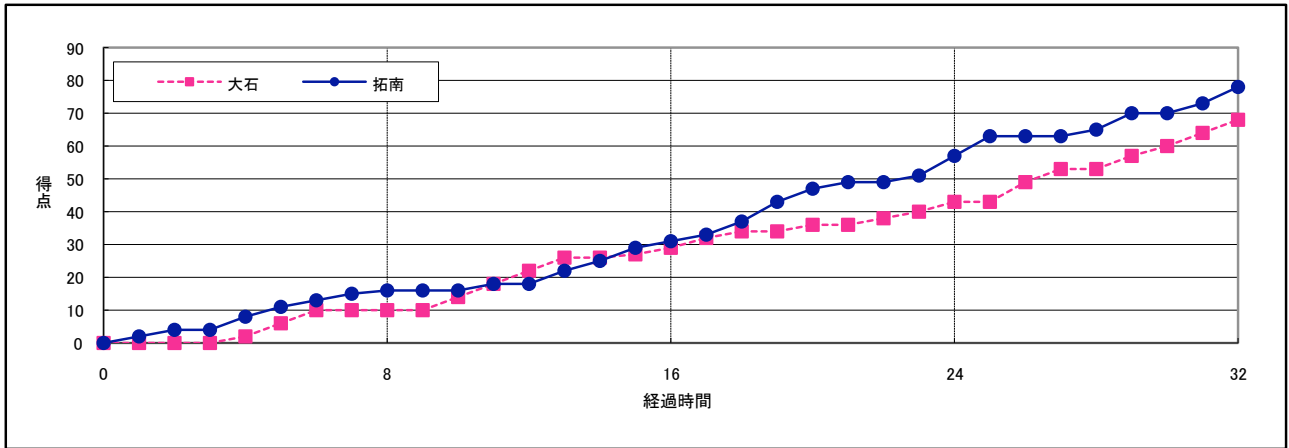


平成21年度全国中学校体育大会
第39回全国中学校バスケットボール大会



試合区分	1日目 男子 Aコート第6試合 予選リーグE				
日時	8月20日(木)		16:10 ~		
会場	鹿児島アリーナ				
結果	大石	68 ●	78 ○	拓南	
	埼玉			愛媛	
				10 1st 16	
				19 2nd 15	
		14 3rd 26			
		25 4th 21			
		OT			
審判	主審 渡辺 博史		副審 大城 亮		



【個人トータル表】

×=スターティングメンバー / =出場選手

空欄=出場なし

大石							
No.	選手氏名	Pl-in	得点	3P	2P	FT	反則
4	八木橋直矢	×	11	0	5	1	4
5	大塚尚弘	/	1	0	0	1	1
6	河野亮也						
7	中居康平	×	8	0	4	0	3
8	磯田貴大	×	12	0	6	0	3
9	奥谷知広	×	16	0	6	4	1
10	山田裕輝	×	20	0	7	6	4
11	甲斐歩						
12	奈良場裕亮						
13	佐藤達也						
14	佐藤睦生						
15	田島剛仁						
16	高田優真						
17	山口智己						
18	宮崎陸	/	0	0	0	0	0
監	伊藤裕一						
C	田中ユリカ						
合計			68	0	28	12	16

拓南							
No.	選手氏名	Pl-in	得点	3P	2P	FT	反則
4	酒井奨	×	19	1	6	4	1
5	大原俊祐	/	3	0	1	1	3
6	高村和希	×	5	0	2	1	1
7	苗田剛汰	×	20	6	1	0	1
8	山内爽	×	12	0	4	4	5
9	岡崎佑生	/	0	0	0	0	0
10	吉田理央	/	15	0	7	1	3
11	合田零						
12	北井林太郎						
13	武智和樹						
14	渡部裕地	×	4	0	2	0	3
15	高岡祐士						
16	相原流						
17	宮内和真						
18	水上良平						
監	尾下桂子						
C	吉田知之						
合計			78	7	23	11	17

3P=3ポイントシュート 2P=2ポイントシュート FT=フリースロー

第1P. 拓南は開始1分から#8が2連続得点、#14のリバウンドショットで6得点をあげる。一方の大石は立ち上がりからノーゴールが続き、残り4分30秒でタイムアウトをとる。大石は#7からの合わせで#8がゴール下のシュートを決めると、その後#8、#10を中心に得点を重ねる。しかし拓南も#4を中心にリズムよくオフェンスを展開、着実に得点を伸ばし、大石10-16拓南と拓南6点リードで第1Pを終える。

第2P. 大石は前から激しくプレッシャーを掛け、流れを引き寄せ始める。1分経過したところで大石#7がミドルシュートを決めると、その後も#4、#9が得点し、残り5分35秒で大石#9がフリースローを2本確実に沈め、大石18-18拓南と同点になる。残り4分49秒となったところで、大石#8のファーストブレイクで逆転に成功。残り3分30秒になるまで拓南は#4のミドルシュートの2得点のみだったが、前からプレッシャーを掛け#4、#6らが得点をあげ、お互い激しい攻防となり、大石30-31拓南と拓南1点リードで第2Pを終える。

第3P. 立ち上がりから両チームとも激しい攻防となる。拓南#10がこのピリオドだけで10得点をあげる活躍をみせると、#4、#7の3Pシュートでリードを大きく広げる。一方の大石はディフェンスを1-3-1のゾーンに切り替え、拓南のリズムを変えようとするが、拓南の得点は伸び続け、このピリオドだけで拓南は26点をとり、大石43-57拓南とリードを14点に広げ、第3Pを終える。

第4P. 拓南は#7が3Pシュートを連続で決めリードを20点に広げる。しかし残り6分40秒から大石が#10を中心に連続10得点をあげ追い上げを図る。拓南は#10、#7らが得点を上げるものの、大石は#10、#9を中心に得点を重ね続け、残り2分で8点差まで詰め寄る。その後はお互い一進一退の攻防となり、タイムアップ。大石68-78拓南となり、拓南が勝利を収めた。